

## 談 流 暖 流

2

鉄工所にアルバイトとして連れ出され、工場の仕事を経験した。溶接、階段の組立などだ。きつとセンスが無かったのだろう。「お前は図面や現寸だな」と親父に言い捨てられたことを覚えてい

### 工事関係者としての意識

永山 和志

いだろ？ 意匠図を読み込まないとダメだ。俺の仕事を増やすな」と咎められた。私は「そんな事教わってねえ」の言葉を飲み込んで席に戻り、意匠図を手にとった。もの凄いい情報量に目眩がした。一連のやり取りを見て

に相談にきている。親父に何故なのか尋ねると「お前の図面には必要な情報が足りていない。お前に聞いても中途半端な答えしか返ってこないから俺に聞きに来る。お前は構造図しか読んでいな

まった。所長から「永山さんはどう考える？」私は何に對して議論されているのか理解が追いつかず、まともな返答ができなかつた。一瞬で場が凍り付いた。「ドン！」と

## 談 流 暖 流

1

「父さんと会社に行くか？」小学生の夏休みの朝、鍵っ子だった私に親父が声を掛けた。仕事の邪魔になることを承知で連れ出してくれた。親父は鉄骨一筋で、図面、現寸、組立、溶接、鷲まで

### 身近だった鉄骨の仕事

永山 和志

何よりも大好きな親父と一日中一緒にいられることに心躍った。一人で遊ぶのは直ぐに飽きる。親父との間合いを詰める。「手伝ってみるか？」作戦通りに事が運ぶ。当時はC A D が無く、図面はドラフター、

端っこは斜めにカットしたり丸くカットしたり違いがある。親父に何故か尋ねると、昼休みに工場に連れていかれ、組立中の製品を前に説明を受けた。そんな時間を重ね、物心つく頃には鉄骨の仕事が身近な存在になつて

▽筆者略歴Ⅱながやまかずし 1978年10月16日生まれ。神奈川県出身。エスディーダブルおよびビムテック社長。 「仕事は自ら創るもの」を信条とする。趣味は音楽鑑賞。また、一口馬主の出資馬でG I 勝利を経験した。



## 談 流 暖 流

3

私は鉄工所勤務6年目で独立した。親父は「お前にできるのか？」と何年も何年も死ぬ直前まで心配していた。心強い支援者のお陰で、方々の鉄工所と繋がる事ができた。当時はどこも仕事

### 難工事とB I Mの出会い

永山 和志

設計者、構造設計者、現場監督と毎週のように打ち合わせを重ね、ファブ各社の意見も取り込み進めた。短工期のため、設計と工事は並行し、情報展開も図面と言葉の補足が付いて回る。結果的に情報量の多さに翻弄され、

法人化も果たした頃、メディアでも話題になるような大型案件を任せていただける機会に恵まれた。建物は複雑で、大手建設会社の施工、製作ファブ6社が関わる大変難易度の高い案件だった。意匠

できる。どこに何があるのか、何が起きているのかが視覚的に分かる。建物が明確に理解できる。弊社事業が鉄骨施工図とB I Mの両輪となった。現在、私の会社は設計者・施工者とファブの間